

～単一企業による全国規模での取組み～  
「子どもの命・安全を守る」地域社会への貢献活動について

明治安田生命保険相互会社(社長 松尾 憲治)は、明治安田生命労働組合と連携し、地域に根ざした良き企業市民としての役割を果たしていきたいとの考えに基づき、2006年6月より「子どもの命・安全を守る」地域貢献活動を全国規模で実施してまいります。

これまでも地域貢献活動については、会社と労働組合がそれぞれの取組みとして実施してまいりましたが、今般の活動は、労使が連携することにより、子どもがすこやかに育つ社会環境づくりに貢献していくことを目的としております。

具体的には、昨今、全国的に小学生等が登下校時に事件に巻き込まれるケースが多発していることから、警察庁のご協力のもと、当社の営業拠点約1,500弱と営業職員等約33,000名というネットワークを最大限に活用し、「子どもの命・安全を守る」地域防犯への貢献活動として、営業活動時に防犯プレート・防犯笛を常時携帯し、防犯活動に対して積極的な取組みを実施してまいります。

今後も、会社はもちろん地域の住民の一人である従業員は、ボランティア活動を通して地域の活動に積極的に参画してまいります。

「子どもの命・安全を守る」活動について (2006年6月から実施)

○営業活動時に防犯プレート・防犯笛<sup>(注)</sup>を常時携帯し、防犯活動に対して積極的な取組みを実施

- ・全国の支社・営業所等の従業員が営業活動時に防犯プレートを常時身につけ、「子どもの命・安全を守る」活動についての呼びかけを地域住民へ積極的に行なってまいります。
- ・営業活動時に「防犯プレート」を身につけて、地域防犯への意識を一人ひとりが持つことで、犯罪行為への牽制効果を期待するとともに、実際に不審者を発見した場合には、最寄りの警察への通報等により犯罪の未然防止に貢献してまいります。
- ・また、万一、子どもたちがトラブルに巻き込まれそうになった時には、警察への速やかな通報や防犯笛による近隣への救助依頼を行なうこと等により、子どもたちの保護や安全に対して積極的に取り組んでまいります。

(注) 海難救助用の救命胴衣に装着されており、通常の笛より周波数が高く聞こえやすい構造になっている

<防犯プレートおよび防犯笛>



**○防犯活動に係る告知ポスターを店頭に掲示**

- ・「子どもの命・安全を守る」活動に関する内容について、当社各拠点の店頭にポスターを掲示し、地域への防犯に関する呼びかけ等を含め活動の内容をお知らせいたします。

**○今後の防犯活動について**

- ・今後につきましては、上記の活動のみならず、地域社会における「子どもの命・安全を守る」活動として、様々な取組みを展開してまいります。

以 上